

SCRAP & RECYCLE

# CSR報告書

## 2012

2012年4月～2013年3月実施分



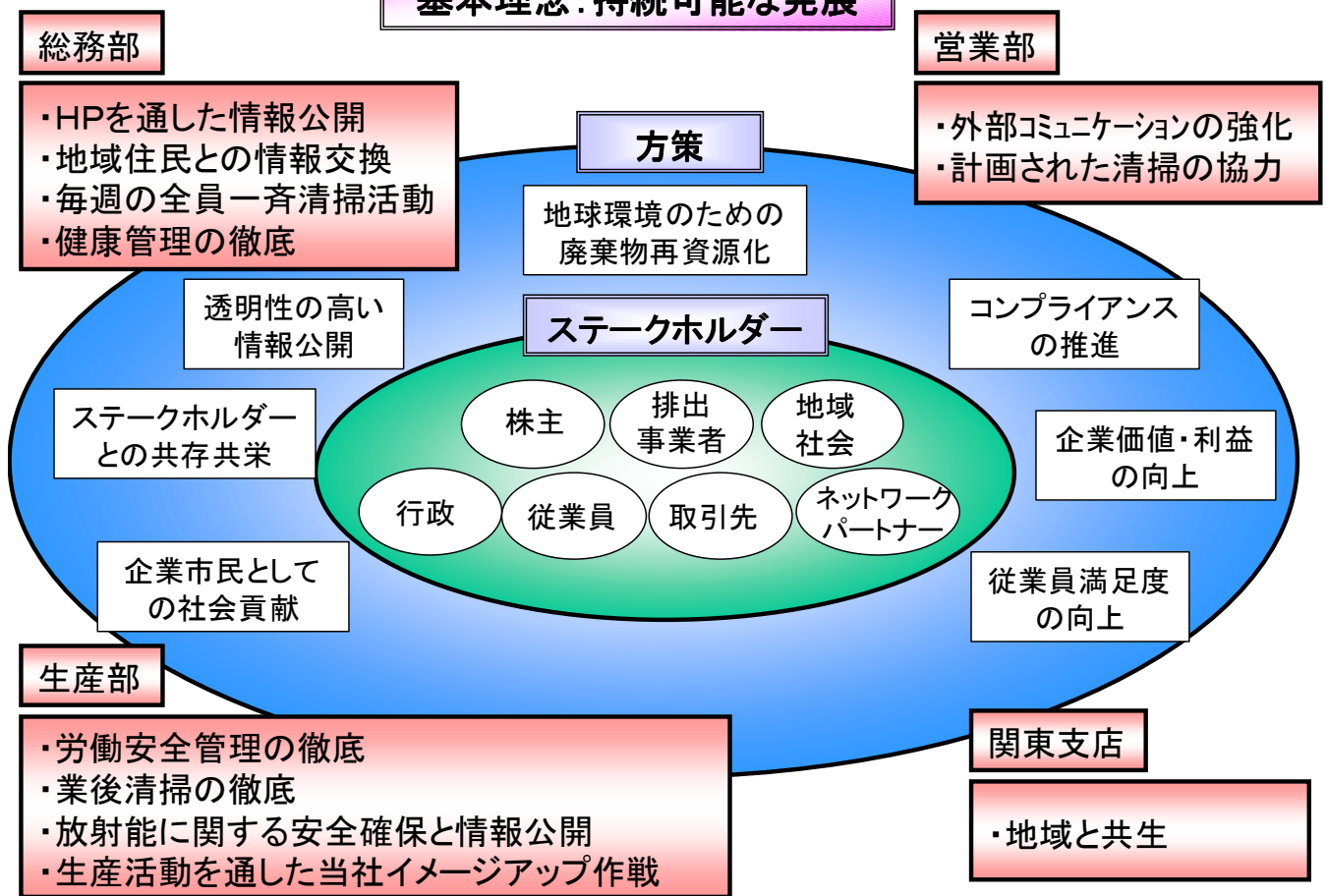
株式会社クリーンシステム

CLEAN SYSTEM Co., LTD

<http://www.csyam.com/>

# CSR方針

基本理念: 持続可能な発展



私たちは、クリーンシステム基本理念「持続可能な発展」に基づき、東日本を中心とした各地域での事業活動を通じて、社会・地球の調和のとれた持続可能な発展に率先して貢献し、国内法令並びにそれらの精神を遵守し、誠意を尽くした事業活動を行います。

持続可能な発展のために、すべてのステークホルダーを重視した経営を行い、積極的な情報公開と公正なコミュニケーションを通じて、ステークホルダーとの健全な関係の維持・発展に努めます。

## 1) 優良産廃処理業者認定

優良産廃処理業者とは、通常の廃棄物処理業の許可基準よりも厳しい基準をクリアした優良な産廃処理業者を、都道府県・政令市が審査して認定する制度です。認定基準には、実績と遵法性、情報公開、財務体質の安定性、環境配慮への取り組みなどがあり、非常に厳しい基準となっております。

今後とも地域一番の信頼ある企業を目指し、健全な事業活動を行うとともに、情報公開も積極的に行って参りたいと思います。なお、認定に係る情報はインターネットサイト「産廃情報ネット」又は「優良さんばいナビ」に掲載されておりますのでご参照下さい。

<当社が優良認定を受けた自治体>

産業廃棄物収集運搬業 : 山形県、岩手県、秋田県、宮城県、福島県、新潟市、栃木県、千葉県  
 産業廃棄物処分業 : 山形県





## 2) 震災がれき受入れに伴う住民説明会の実施

2011年3月11日に発生した東日本大震災を受け、隣県である被災地に対して復興支援の一助となるべく、震災がれきを受け入れるにあたり、放射能問題と震災がれきを受け入れることへの地元住民の不安を払拭するために山形県及び山形市の担当課と合同で、悪戸地区及び飯塚地区のうち、当社から半径500m以内の住民の皆様に対して説明会を実施し、概ね地元住民のご理解を得ました。

説明会では、受け入れる震災がれきは木くず（柱材）のみであること、放射能測定方法及び放射能が高いがれきは受け入れしない旨、震災がれきの受入れ状況および放射能測定結果に関する情報提供等の説明を行いました。



飯塚地区説明会

## 3) 山形市立第八中学校の協力による壁画の制作

本社敷地の西側一体の農地では、水田や特産の悪戸芋等が耕作されております。当社の廃棄物処理及びリサイクル等の事業活動において、隣接農地への環境負荷（騒音及び廃棄物の飛散・流出）を配慮し、作業エリアの西側に囲い（塀）を設置しました。さらにこの塀を有効活用し地域のお役に立つこと目的として地元中学校（山形市立第八中学校）へデザイン画を依頼し、このたび『西部地区の四季』をテーマにしたパネルを設置しました。八中生の皆さん、ありがとうございました。



## 4) 受付窓口イベントの実施

本社受付において、窓口では写真のような季節にあった飾り付けを行い、来場されたお客様を対象におしぼりや飲み物のサービスをしており、さらに年数回プレゼントイベントも実施しております。イベントはお客様には大変好評を頂いており、今後も継続して実施してまいります。

### 2012年度イベント内容

月	飾りつけテーマ	プレゼント
4月	桜	
5月	こどもの日	
6月	あじさい	
7月	七夕	7/7「星たべよ」お煎餅
8月	旧七夕・花笠	
9月	初秋	
10月	ハロウィン	
11月	紅葉	
12月	クリスマス	お菓子・カイロ
1月	お正月・冬らしさ	みかん
2月	節分	福まめ
	バレンタイン	チョコレート
3月	お雛様	



クリスマスイベント



当社受付窓口

## 5) 施設見学者の受入れ

当社は山形県環境学習支援団体に認定されており、一般の方に対する施設見学を随時受け付けております。

### <2012年度施設見学件数>

行政・自治体	5件
学生(小、中、高)	1件
取引先	36件

また、2012年度は震災がれきを再資源化目的で受け入れたことにより、他県自治体職員による視察も多く、関心を頂いていることを実感しました。



山形市議会建設環境委員会の皆さま



## 6) 河川アダプト団体の認定とその活動

本社敷地横には、須川（一級河川）と上の沢川が流れております。  
私たちは毎週金曜日に場内周辺のゴミ拾いと年1回の河川愛護デー

（7月第一日曜日）に合わせて、従業員及び協力企業が合同で河川敷の一斉清掃を行い、事業場周辺及び河川の美化に努めております。

2012年に山形県河川アダプト団体として認定され、2013年度も引き続き認定を受けております。



施設周辺のごみ拾い



立て看板（上の沢川）

## 7) 3.11東日本大震災に対する復興支援

2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による津波や余震で、多くの建物が全半壊したことで震災がれきが大量に発生しました。この震災がれきの処理や半壊した建物の撤去作業などに当社も支援しております。



【写真】津波を受けた仙台市馬術場倉庫

## 8) エコキャップ回収活動

当社及び協力企業で持ち寄ったペットボトルキャップを集め「NPO法人 Reライフスタイル」様を通じて販売対価全額がワクチン募金として寄付され世界の子供たちのワクチン支援に使われております。

今後も引き続き、『ペットボトルのキャップ回収』を通し、社会貢献活動を実施してまいります。

### 2012年度実績



回収量52.8kg（約21,000個）  
ポリオワクチン 53人分に相当

## 9) 関係法令の遵守

廃棄物処理業及び解体業（建設業）は自治体から許可を受けた業務であり、様々な法律のもとで企業活動を行っております。企業活動を継続する上で、従業員一人ひとりが法令やマナー・ルールを順守する必要があり、毎朝の朝礼や月一回行っている安全大会や部門会議等において、必要に応じて都度確認しております。

特に廃棄物処理法及び労働安全衛生法に関する項目は下記の安全パトロールでも確認し、各人がお互いに注意しあえるような職場作りを目指しております。



## 10) 安全パトロールの定期実施

コンプライアンスの推進に向け、当社では安全衛生委員会を毎月実施しております。

委員会では、月1回以上パトロールを実施し、事業場内外の危険箇所の洗い出しや不安全行動者に対する指導や教育、設備的な改善、現場の整理整頓等の状況確認及び教育などを行っております。

## 11) 情報公開

ホームページでは、会社概要や事業内容を閲覧できるほか、会社の出来事や廃棄物処理・解体工事の概算見積りのフォームを用意しております。関東支店のページもありますので、併せてご覧下さい。また、公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団が運営する「産廃情報ネット」でも情報を公開しており、会社情報のほか、リサイクル実績や財務諸表や組織図まで、廃棄物の処理事業に関する情報が網羅されており、こちらも年1回以上更新しております。

## 12) 公害防止協定に係る測定結果の公開

山形市との公害防止協定に基づき、年1回事業場の敷地境界等における環境測定を実施しております。環境測定は場内排水、騒音、振動、臭気について定期的に測定しており、結果は当社ホームページにて公開しております。

## 13) アイデア提案の実施

職場環境の改善や安全対策、コスト削減や売上アップ等に関する従業員のアイデアを1つでも生かすため、提案制度を創設いたしました。このアイデア提案制度も従業員からのアイデアで実現したものであり、2012年度は111件のアイデア提案があり、このうち84件が採用されており、業務の改善及び効率が進められております。

## 14) 人材育成、資格取得の推進

あらゆるステークホルダーの要求に応えるため、従業員一人ひとりのスキルアップに向け、資格取得を奨励しております。毎年、国家資格をはじめ、外部研修や技能講習については会社からの一部補助を行いながら、難関資格合格者には奨励金を支給しております。

2012年度は建設機械施工技士、衛生管理者、建設業経理士、技能講習・特別教育46名など合計69名が資格取得をしております。

2013年度も延べ人数で94名が新しい資格にチャレンジして日々の安全・安心安定的な作業に生かしていきたいと思っております。



<2012年度新規資格取得者数(抜粋)>

資格名	2012年度 新規取得者数	累計 取得者数
建設機械施工技士(1級)	1	2
建設機械施工技士(2級)	6	11
建設機械整備作業(2級)	0	1
建築施工管理技士(2級)	0	1
造園施工管理技士(1級)	0	1
土木施工管理技士(1級)	0	2
土木施工管理技士(2級)	0	5
建設業経理士(2級)	2	2
とび技能士(1級)	0	1
第2種電気工事士	0	1
管工事施工管理技士(2級)	0	1
一般主任計量士	0	3
第1種衛生管理者	1	4
第2種衛生管理者	1	1
危険物取扱者(甲種)	0	1
危険物取扱者(乙4種)	1	6
危険物取扱者(丙種)	2	5
ボイラー技士(2級)	0	1

## 15) サッカーJ2「モンテディオ山形」の正会員加入

福利厚生の一貫としてサッカーJ2「モンテディオ山形」の賛助会員として2012年度も継続加入しております。従業員で試合観戦の希望者にチケットを配布できるだけでなく、地域のサッカーチームを応援することで地域の活性化に寄与できると考えております。



## 16) 健康増進施設への法人会員加入

従業員の健康増進を目的として「La Vita【ラ・ヴィータ】山形」の法人会員に加入しました。アイデア提案制度により実現したもので、法人会員になることで高い割引率で健康増進施設を利用できるとあって、従業員に好評を得ているところです。

## 17) 山形市消防団協力事業所の認定

地元地域で火災等が発生した場合、その地域の消防団に配属している従業員が就業中でも消防団としての活動ができるように配慮するなど、消防防災体制の充実強化に寄与する企業として2013年2月に山形市より消防団協力事業所として認定されました。



## 18) 温室効果ガス排出量削減への取組み

### 18-1. 事業場 照明のLED化

当社工場では、照明として水銀灯を使用しておりますが、2012年度の省エネ取組みとして屋外外灯のLED化を実施いたしました。これにより、CO2排出量は年間1.30tCO2の削減効果があります。2013年度はさらに施設内の水銀灯のLED化を予定しており、CO2排出削減量は8.3tCO2の削減効果が期待できます。

	LED入替台数	CO2排出削減量
2012年度実施	6台	1.3 tCO2
2013年度計画	32台	8.3 tCO2



### 18-2. 収集運搬車両及び社有車のCO2削減の取組み

産業廃棄物等の収集運搬業を行うにあたり、収集運搬車両を33台所有しております（2013年3月末日現在）。このうち2012年度に導入した車両が1台あり、「平成22年度基準NOx・PM10%低減車」の低公害車を優先的に選定しております。

また、社有乗用車は5台導入し、すべて平成27年度燃費基準達成車となっております。低燃費車の導入を推進し、CO2排出量の抑制に努めております。



以上のように、設備の導入に際して環境負荷が少なく省エネ設備を選定し、グリーン投資を推進してまいります。

## 19) サーマルリサイクルによるCO2排出抑制貢献

サーマルリサイクルとして、木くずから木材チップ（燃料用）を、プラスチックと紙からRPF（固形燃料）を製造し、石炭の代替燃料として販売して主にボイラー燃料として使用されております。

石炭との同発熱量での比較で、石炭使用量を8,596 t抑制しただけでなく、CO2発生量を10,399 tCO2削減に寄与しております（=CO2排出抑制貢献量）。



燃料の種類	生産量（2012年度）	発熱量※1	単位熱量	CO2換算係数※2	CO2換算値
RPF	6,566 t	42,876 Mcal	6,530 kcal/t	1.57 t CO2/ t	10,309 tCO2
木材チップ	2,768 t	11,736 Mcal	4,240 kcal/t	0 t CO2/ t	0 t CO2
合計	9,334 t	54,612 Mcal			10,309 tCO2
	熱量の石炭換算量	発生熱量	単位熱量※2		CO2換算値
石炭	8,596 t	54,612 Mcal	6,353 kcal/t	2.41 t CO2/ t	20,708 tCO2
サーマルリサイクルによるCO2発生抑制量（=CO2排出抑制貢献量）					10,399 tCO2

※1 発熱量=生産量（t）×単位熱量（kcal/t）：単位発熱量は当社測定値

※2 CO2換算係数は、環境省が作成した「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」に準じる。

### <お問い合わせ先>

株式会社クリーンシステム（本社） TEL 023-644-2228（代） CSR事務局 高田